



徳島市
広報

とくしま

K O H O T O K U S H I M A

(ホームページ) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
(携帯) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>

No. 822

2010 1 月 1 日

平成21年12月1日現在

(前月比)
人口 258,892人(+18)
男 123,046人(+6)
女 135,846人(+24)
世帯数 111,712世帯(+61)
面積 191.58km²

謹賀新年 平成22年元旦



▲徳島市立高等学校卒業生の画家・谷川泰宏さんがデザインした芸術館「あしかびホール」の緞帳(どんちょう)の前に並び、同校生徒会の皆さんと原市長。

▼公共建築物では、県内初のPFI方式を採用した徳島市立高等学校の第1期工事が完了し、新校舎が完成しました。新校舎では、1月8日(金)から授業が始まります。



徳島市長 原 秀樹

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、新しい年を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。
本市は、昨年10月に置市120周年という大きな節目を迎えました。これまでの市勢の発展は、ひとえに先人のたゆめ努力と、市民の皆さまのご理解とご協力があってこそ成し得たものであり、深く感謝を申し上げます。
ご承知のとおり、私たちを取り巻く社会は、100年に一度とも言われる世界的な経済危機や急激な少子高齢化の到来、本格化する地方分権社会への対応など、さまざまな課題に直面しています。
これらの諸課題に適切に対応し、本市が明るい未来へと発展を続けるためには、強固な行政基盤のもとで、次の時代に向けた真に必要な施策を推進していかねければなりません。
現在、市民の皆さまのご理解をいただきながら進めております第1期の行政健全化は、目標を上回る成果をあげております。こうした持続的で安定した行政基盤を築く一方で、昨年は、第3子以降の保育料無料化や、同報無線設備の市内全域での運用開始、市民参加基本条例をスタートさせるなど、安全で安心な市民生活の確保に努めることも、市民が主役のまちづくりにも取り組んでまいりました。
引き続き、気を緩めることなく、新年度から始まる第2期の行政健全化にも全力で取り組むとともに、どのような状況下においても市民の皆さまのことを第一に考え、「このまちに生まれてよかった、住んでよかった」と心から実感できるような、全国に誇れる「心おどる水都・とくしま」の実現に向け、明るい未来への確かな歩みを進めてまいりますので、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。
本年が市民の皆さまにとりまして、輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

「LEDアートフェスティバル2010」を開催します。

LEDアートフェスティバル2010～LEDが織りなす光の芸術～の内容をご紹介します。

4.17 — 4.25

TOKUSHIMA LED ART FESTIVAL 2010

徳島LEDアートフェスティバル 2010



「LEDと水都の魅力」を アートフェスティバル2010で発信



実行委員会委員長 原 秀樹

徳島市は、水とともに発展してきた都市です。これまで整備してきた水と緑の魅力に、地域資源であるLED（発光ダイオード）の「光」の要素を加えることで、新たな魅力を持つ「水都・とくしま」を創造し、全国に向けて発信するため、4月17日(土)から25日(日)までの9日間、「徳島LEDアートフェスティバル2010」を開催します。このフェスティバルでは、アーティストや市民の皆さまが制作されたLEDを使ったアート作品

徳島市は、水とともに発展してきた都市です。これまで整備してきた水と緑の魅力に、地域資源であるLED（発光ダイオード）の「光」の要素を加えることで、新たな魅力を持つ「水都・とくしま」を創造し、全国に向けて発信するため、4月17日(土)から25日(日)までの9日間、「徳島LEDアートフェスティバル2010」を開催します。このフェスティバルでは、アーティストや市民の皆さまが制作されたLEDを使ったアート作品

が、徳島の美しい水辺空間を彩ります。

また、光と音楽が融合した音楽会やひょうたん島ナイトクルーズなどの多彩なイベントや徳島の美味しい食べ物を楽しんでいたただける催しも計画しています。

徳島には、豊かな自然と阿波おどり、人形浄瑠璃などすばらしい伝統文化があります。この自然環境と伝統文化を全国に向けて発信する、絶好の機会でもあります。

市民の皆さまとともに、徳島を元気にし、一緒に楽しみ、盛り上げていきたいと考えていますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

出展作品をご紹介します

フェスティバルの会場は、ひょうたん島を囲む徳島市中心部（左ベージュマップ）です。会期中は、ひょうたん島周辺の歴史的名所・ヨットハーバーなどのライトアップや楽しいイベントが行われるほか、LEDを使った色とりどりのアート作品が展示されます。

逢坂 卓郎さん

うたん島の周りをゆつたりと見たとき、鏡のような水面に夕刻の美しい空と眉山が映り込む姿と、橋を行き交う人や車の動きが深く印象に残りました。そこで、自然の息吹と、常に変化していくまわりの表情を象徴化するような光を、橋

と水面へ投げかけられないかと考えました。この作品は、一日の気温の変化、まわりの騒音、車両の通過による両国橋の震え、そして宇宙のかなたに飛来する宇宙線（宇宙放射線）などの信号を受け取り、それが光の色彩や動きにアレンジされ、夕刻から両国橋に投光されます。朝から午後4時までの気温の変化は繊細な色彩光に変換され、橋全体を覆います。

して橋を浮か立させます。宇宙線は常に飛来しているため、船で橋の下に入ると、無数の瞬く光がまるで青い銀河のように見えるでしょう。

1948年東京都生まれ。筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術専攻教授。日本のライトアートの草分け的存在。「宇宙線シリーズ」、「ルナプロジェクト」は宇宙をテーマとした代表的な作品。2008、09年に国際宇宙ステーション内で芸術実験を実施。1998年ロレアル大賞、1998年NDF通商産業大臣賞、2008年グッドデザイン賞など多数の受賞がある。



逢坂 卓郎さん



▲逢坂卓郎さんの作品パース「SORAとMIZU」(両国橋側面と裏面)①

一般公募作品も展示します⑤

今回のアートフェスティバルには、一般市民から公募した作品10点も、寂聴様橋と藩政の松周辺などに野外展示します。出展者は、次のとおりです(敬称略)。
【一般部門】岡本多英子、萬知恵子、小松宏誠、四宮達司、早瀬太亮
【学生部門(かつこ内は代表)】阿南工業高等専門学校釜野研究室(長谷部里業)、徳島大学工学部創成学習開発センターLEDデザインプロジェクト(山口潤子)、徳島大学総合科学部(中西広海)、徳島大学大学院総合科学教育グループ研究(二宮一毅)、徳島大学総合科学部(渡辺崇史)



一般の部

◀「小鳥のささやき」自然の緑と水、そこに住む鳥を通して環境を考える水辺の作品

▶「The Hidden Tune」ベンチに座るとLEDで公園が彩られる作品



学生の部

LEDが徳島の可能性を発信！

スーパーバイザー 北川 フラムさん



北川 フラムさん

「本当の意味で豊か」というのが、私の徳島への印象です。これまで何度か徳島市に足を運んだことがありますが、「人間が豊かに生活している」という感じがします。それは吉野川のおおらかな豊かさからきているのでしょうか。そこに流れ込む川も含めて、徳島を想うとき、私の気持ちも豊かになります。

徳島の川の水と光はとても合う。水の持っているさまざまな性質は、光を通して豊かに伝わってきます。川面にキラキラと映る光。それだけでアートなのかもしれませんね。

光の中でもLEDは、まだまだひらかれる可能性を秘めていて、素晴らしい素材だと感じています。徳島は、この国のなかでも実に豊かな、社会的、地域的インフラを持っています。吉野川に流れ込む新町川を背景に、この魅力的なLEDを使ったアートが、地域の可能性を発信できると確信しています。新しい「水都・とくしま」がお目見えしますので、ぜひご期待ください。

地中美術館総合アイレクター、女子美術大学芸術学科教授など。

「子どもたちのための版画展」などをプロデュースしたほか、地域活性化プロジェクトなどを多数実践。「ふるさとイベント大賞」グランプリを受賞するなど多方面で活躍。

徳島LEDアートフェスティバル・サポーターズクラブ 私たちも応援します！



▲制作に励むメンバー

徳島LEDアートフェスティバル2010を成功させようと「できる人が、できるときに、できることを楽しみながらする」をキャッチフレーズに、昨年4月、サポーターズクラブ(通称:あかてクラブ)が発足しました。

メンバーは現在約110人。ガラス芸家に陶芸家、紙粘土作家にグラフィックデザイナーなどプロ・アマ多種多様です。週に2~3回集まり、会期中に水際公園の池を彩るLEDの花や、PRサインとしてホテルなどに設置するアカテガニのフィギュアを作っています。

「それぞれの分野の持ち味を融合した作品を作ることや交流ができることは、とても刺激になって楽しいです」とほほ笑むのは、元阿南工業高等専門学校技官でサポーターズクラブ会長の藍谷壮一郎さん(写真中央)。「それだけで見ても立派な作品でも、LEDの光をもっとまた違った表情を見せてくれるんです。LEDは手工芸品を際立たせたり変身させたりする裏方といったところでしょうか。このイベントを成功させたいのはもちろん、LEDを使って手工芸品を作る人が増えるとうれいですね」と、藍谷さんは期待に胸をふくらませています。



あなたも一緒にアートフェスティバルの応援をしませんか。サポーターズクラブに関するお問い合わせは、徳島LEDアートフェスティバルサポーターズクラブ事務局(商工労政課内 ☎621-5225)まで。

新春特別企画~LEDが魅せる新しい「水都・とくしま」を目指して~

「徳島LEDアートフェスティバル」

2010年、新しい年の幕開けです。今春、徳島市は、徳島が誇るLEDとアートがであう「徳島りなす水と光の交響~」を開催します。今号では、新春特別企画として、このフェスティバルの

虹は、空にかかる七色の橋で、未来にかける心の橋です。LEDの白い光には、虹の七色がひそんでいます。この未来にかける心の橋を水上に映し出し、七色の虹の橋土を渡っていく物語を、親子で楽しく話してほしい、それが記憶に残る体験であってほしいと願っています。

ラクーンとは、タヌキのこと。化かして現実と夢との橋渡しをする幸運のシンボルです。森の威厳ある動物の近づき難さとは違い、人里に近く庶民的で親しみ

光で物語づくり②

たほりつこさん

虹は、空にかかる七色の橋で、未来にかける心の橋です。LEDの白い光には、虹の七色がひそんでいます。この未来にかける心の橋を水上に映し出し、七色の虹の橋土を渡っていく物語を、親子で楽しく話してほしい、それが記憶に残る体験であってほしいと願っています。

徳島市生まれ。東京芸術大学教授、アーティストとして活躍中。1985年イエール大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。ハーバード大学視覚環境学講師、マサチューセッツ工科大学建築学部視覚芸術科教授、同大学院建築都市計画科研究員を歴任。2007年、第22回国民文化祭とくしまでは、住民参加によるアート作品づくりを行う。2009年、「LEDが魅せるまち・とくしま」ワークショップ開催。



たほりつこさん

たほりつこさんの作品「虹のラクーン」(ふれあい橋側面)②



情感や思い、願いや夢を、明かり頼もしく映し出します。そんなタヌキ



野村 幸弘さん

1961年、京都市生まれ。岐阜大学教育学部准教授。東北大学大学院博士課程中途退学。1985~87年シエナ大学に留学、イタリア美術史を学ぶ。1994年、アーティスト集団「幻想工房」を結成、多岐にわたる活動を展開。1996年ダンス評論「土方英と日本美術」が第1回シアターアーツ賞、ほか数々の賞を受賞。

徳島の日の光は本当に明るく、風景に輝きを与え、光と影が織りなす空間に、光を散りばめています。そして、徳島には未来の環境にも重要なLEDの技術があります。LEDを生かしたまちづくりで、改めて徳島の素晴らしさを発見し、表現していきたいと思えます。

※①と②の作品は、徳島市LED景観整備事業により整備するもので、フェスティバル終了後も見ることができます。

新町川の流れを音楽に③

野村 幸弘さん

光と音楽を運動させたコンサート「照明の音楽Ⅱ」を開催します。人と音が関

光環境を楽しんで④

角館 政英さん

水際の環境はここ数年にわたり整備されてきました。今回、私は、この水際の環境を、市民の皆さんによ

シンポジウムを開催します

◆LEDアート作品構想発表シンポジウム (徳島で開催)
作品の構想発表や、会期中に音楽パフォーマンスを行う野村幸弘さんのワークショップを通して、市民の皆さんにフェスティバルに近づいていただきます。
【日時】1月24日(日)13:30~17:00
【場所】徳島県建設センター6階(富田浜2-10)
【定員】100人(定員を超えて参加できない場合のみ連絡)
【申し込み締め切り日】1月20日(水)

◆LEDによる地域づくりin Tokushima (東京で開催)
スーパーバイザーである北川フラムさんによる企画概要発表、参加アーティストによる作品説明を行うほか、地元産産や地域資産を生かした地域の魅力の発信についての取り組みを紹介します。
【日時】1月29日(金)17:30~19:00 (17:00~受け付け)
【場所】ヒルサイドプラザ(東京都渋谷区猿樂町29-10)
【定員】150人【申し込み締め切り日】1月25日(月)
いずれも、参加は無料で、申し込みは徳島LEDアートフェスティバル実行委員会事務局(商工労政課内) ☎621-5225、☎621-5196、E-mail: shoko_rosei@city.tokushima.lg.jpまで。

ラッピングバスでPR中♪



徳島市営バス2台と徳島バス高速エディ号(徳島-神戸間ほか)2台が、1日延べ23便、アートフェスティバルのPRのために走っています。見つけてね!

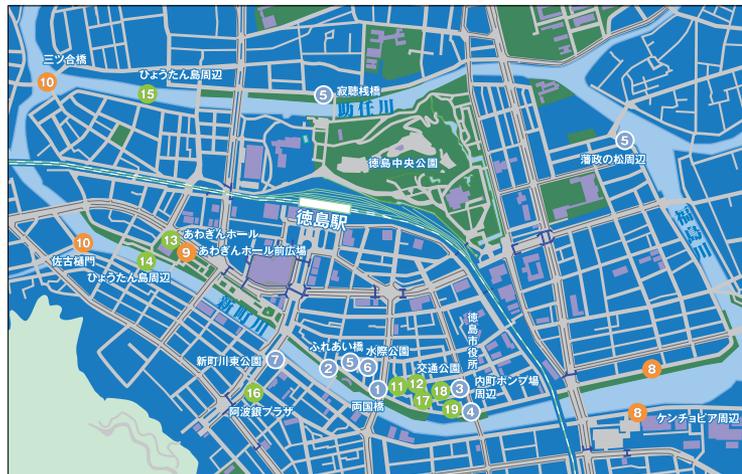


かくもと 政英さん

照明家、博士(工学)、一級建築士。日本大学理工学部建築学科卒業、同大学院建築学専攻、修士課程修了。TLヤマギワ研究所、ライティングプランナーズアソシエーツ(LPA)を経てほんぼり光環境計画設立。

り身近な存在として認識していた。ただ、この「光環境」を提案します。ゆらめく水を見視可視化させ、散策することによってあたためたかみのある雰囲気を感じさせる。そんな光環境を楽しんでいただきたいと思っています。

4月のフェスティバルをお楽しみに!
ひょうたん島を舞台に、LEDアート作品や光のプロジェクターが緑豊かな「水都・とくしま」を彩るフェスティバルを、ぜひ会場でお楽しみください。
「徳島LEDアートフェスティバル2010」に関するお問い合わせは、商工労政課 ☎(621)5225まで。



そのほかの展覧作品

- ① サポーターズクラブ展覧作品=あかてクラブ(水際公園)
 - ② ルミナスバンドギャップ=たほりつこ&あかてクラブ(新町川東公園)
 - ひょうたん島ライトアッププロジェクト
 - ③ ヨットイルミネーション(ケンチョビア周辺)
 - ④ 光ガゼボドム(あわぎんホール前広場)
 - ⑤ ひょうたん島架橋ライトアップ(仮称)(三ツ合橋、佐古鐘門など)
 - LEDアートやひょうたん島のライトアッププロジェクト見学のための新町川遊覧船による「ひょうたん島ナイトクルーズ」とくしま観光ガイドボランティアによる「ひょうたん島ナイトウォーク」を行います。
 - 会期中の催し(予定)
 - 4/17(土) ① オープニングセレモニー(交通公園)
 - ② 照明の音楽Ⅱ=企画・構成・演出:野村幸弘さん(交通公園)
 - ③ LED総合フォーラム(あわぎんホール)
 - 4/17(土) 4/18(日) ④ ひょうたん島音楽祭(ひょうたん島周辺)
 - ⑤ 水上レストラン(ひょうたん島周辺)
 - 4/17(土)~4/25(日) ⑥ LEDと手工芸の出会い展=主催:あかてクラブ(阿波銀プラザ)
 - 4/24(日) ⑦ 照明の音楽Ⅱ=企画・構成・演出:野村幸弘さん(交通公園)
 - ⑧ LEDナイトコンサート(仮称)=出演:重松壮一郎さんほか(交通公園)
 - 4/25(日) ⑨ フィナーレ(交通公園)
- そのほか、夜釣り大会など、盛りだくさんのイベントを計画中!

会場マップ

※紹介作品はマップ中の、紹介番号と同じ番号の場所で見ることができます。

掲示板

申…お申し込み方法 問…お問い合わせ先

募集

市民税課の臨時職員

課税資料の受け付け、整理などを行う臨時職員を若干名募集。雇用期間は1月25日(月)～3月19日(金)。日給は6,650円。

申 履歴書を持って、1月6日(水)9:00～16:00に市民税課(市役所2階 ☎621-5065)で行う面接へ。

徳島市民病院の臨時職員

徳島市民病院に勤務する臨時職員を下表のとおり募集。日給(経験年数に応じて決定)のほかに、時間外勤務手当、通勤手当(2%)以上、期末手当などあり。

【採用随時】

職種	募集人数	日給(各種手当別)
看護師(3交替)	10人	9,800円～13,250円
看護師(日勤)	若干名	9,550円～12,950円

看護師(3交替)が月8回の夜勤(深夜・深夜4回)を行った場合、夜間勤務に係る手当として、月額33,990円～37,240円を別に支給

【平成22年4月1日採用予定】

職種	募集人数	日給(各種手当別)
理学療法士	1人	9,300円～12,600円
医療福祉相談員(社会福祉士)	1人	8,200円～10,650円
診療情報管理士	1人	8,200円～10,650円

申 市民病院管理課(☎622-9323)へ。

とくしま植物園「ネイチャーゲーム」

2月7日(日)10:00～12:00。とくしま植物園緑の相談所で。内容は「冬のやしを歩こうネイチャーゲーム大会」。対象は、市内在住・在勤・在学の人。定員は小学生とその保護者30人(抽選)。参加費100円(保険料)。

申 往復はがきに教室名、住所、参加者全員の名前、年齢、電話番号、返信あて名を書いて、1月10日(日)(必着)までに、とくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 渋野町入道45-1 ☎636-3131)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。

応急手当の実技講習会

1月17日(日)13:00～16:00。東消防署(新蔵町1)で。人工呼吸法や胸骨圧迫、AEDの取り扱いなど。受講は無料。

申 東消防署(☎656-1195)、西消防署(☎631-0119)

ヘルスアップ相談～肥満予防ウイーク～

1月18日(月)～22日(金)の各日13:00～15:00。保健センター健康相談室(ふれあい健康館2階)で。内容は、肥満予防のための保健師・栄養士による健康相談。1人40分程度。対象は市民。定員は各日3人(先着)。準備物は、筆記用具、検診結果、血液検査結果など。

申 電話で保健センター(☎656-0534)へ。

リフォーム講習会

内容は「不用な傘・ネクタイでエコバッグ・コサージュなどを作ります」。▷A班＝1月22日(金)▷B班＝1月29日(金)。時間はいずれも13:00～16:30。シビックセンター5階第1活動室で。対象は市内在住の人。定員各班25人(抽選)。準備物は不用な雨傘(骨なしで洗ったもの)、不要なネクタイ、簡単な裁縫セット。受講は無料。

申 往復はがきに希望する班、住所、名前、電話番号、返信あて名を記入し、1月14日(木)(当日消印有効)までに、消費生活センター(〒770-0834 元町1-24 ☎625-2326)へ。

くらしの講座

1月18日(月)13:30～15:00。シビックセンター5階第1活動室で。テーマは「2010年くらしはこう変わる」。講師は加渡いづみ

さん(ファイナンシャル・プランナー、消費生活アドバイザー)。対象は市内在住の人。定員40人(先着)。受講は無料。

申 消費生活センター(☎625-2326)へ。

ふれあい健康館市民公開講座

1月9日(土)10:00～11:45。ふれあい健康館(沖浜東2)で。演題は「大腸ポリープについて」「前立腺がんの診断と治療について」。定員は120人(先着)。受講は無料。

申 ふれあい健康館(☎657-0190)へ。

赤ちゃんのガラス製記念品の制作

1月10日(日)、24日(日)各日9:00～12:00。徳島ガラススタジオ(勝占町中須)で。足形は3カ月児、手形は1歳児くらいから。定員は各日10人(先着)。1個4,000～5,000円。

申 1月4日(月)10:00から、徳島ガラススタジオ(☎669-1195)へ。

催し

第51回徳島市高齢者大学

1月19日(火)10:00～。あわぎんホール1階大ホールで。演題は「笑い健康」。午前中は講演で、午後からは市老人クラブ連合会のトラクション。講師は大西智城さん(社会福祉法人白寿会常務理事、宗教法法人願成寺住職)。直接会場へ。

問 介護・ながいき課(☎621-5176)

消防出初め式

1月10日(日)9:20～12:10。アスティとくしまで。内容は、高度救助隊訓練、消防団ポンプ操法、古式はしご操作、市民参加による地震防災観望、徳島県消防防災ヘリコプター祝賀飛行、祝賀放水など。

問 消防局(☎656-1191)

徳島城博物館新春イベント

▷新春獅子舞&南京玉すだれ＝1月3日

(日)。獅子舞は11:00～11:40に公演。南京玉すだれは13:00～16:00に公演。館内各所で複数回公演。11:40と13:30に、ぜんざいの提供▷七草がゆ＝1月7日(日)11:30～13:00の間に先着100人に提供▷子ども百人一首かるた大会＝1月11日(日)9:30～16:00。内容は、同博物館の「かるた教室」を受講した子どもたちの技の競い合い。模擬試合(13:00～)も。入館料は大人300円、高校生・大学生200円、中学生以下は無料。

問 徳島城博物館(☎656-2525)

第40期ガラスワークショップ修了作品展

1月15日(金)～17日(日)。シビックセンター5階ギャラリーで。受講生の修了作品や講師の作品の展示、バーナーワーク制作実演、オリジナル作品の展示即売など。20周年記念特別展「ガラス花器と生花展」やガラス工芸講演会(17日(日)14:30～)。講師はガラス作家の北川礼子さんも開催。

問 シビックセンター(☎626-0408)、徳島ガラススタジオ(☎669-1195)

市立図書館く1月のおはなしプログラム

▷9日(日)人形劇▷16日(土)お話しと手遊び▷23日(土)おんぶと抱っここのふれあい遊び▷30日(土)絵本と手遊び。各10:30～11:00▷31日(日)エンジョイイングリッシュ。10:00～11:00。

問 市立図書館(☎654-4421)

おしらせ

農業委員会委員選挙人名簿登録受け付け

1月10日(日)まで。農業委員会(市役所本館3階)で。資格要件は満20歳以上(平成2年4月1日以前生まれ)で、1月1日現在徳島市に住所を有し、次のいずれかに該当する人▷10歳以上の農地で農業経営をしている人およびその同居親族、またはその配偶者で年間おおよそ60日以上耕作している人▷農業生産法人の組合員または社員。

問 農業委員会事務局(☎621-5394)、選挙管理委員会事務局(☎621-5373)

1月の無料相談

女性センター(アミコビル4階)

【女と男生き方相談】☎624-2613

【対象】市内在住・在勤・在学の人

一般相談・カウンセリング【電話】10:00～17:00
【休】日曜、火曜、祝日、
・面談(要予約) 1月2日(土)

夜間相談【電話・面談ともに要予約】6-13・20日(水) 18:00～
8-15日(金) 20:00

※託児あり(1歳～就学前まで。無料。要予約)

消費生活センター(アミコビル4階)

【消費生活相談】☎625-2326

【対象】市内在住の人

消費生活相談 10:00～18:00(受け付けは17:00まで)【休】火曜、祝日、年末年始

なんでも相談市民センター

(市役所1階) ☎621-5200・5129

【専門員による相談】【対象】市内在住の人

弁護士	13・20・27日(火)	13:00～16:00
行政相談委員	4日(月)	13:00～15:00
土地家屋調査士	7・21日(水)	10:00～12:00
司法書士	毎週月・金曜	10:00～12:00
行政書士	毎週火曜	10:00～12:00
住まいづくり	28日(木)	10:00～13:00
社会保険労務士(年金相談)	14日(水)	13:00～16:00
心配ごと(相談・離婚など)	毎週月・金曜	9:00～15:30
交通事故	毎週月・金曜	9:00～15:30

※は予約制で、6日(水)8:30から電話でのみ予約受け付け。各9人(先着)で1人20分以内。
*行政相談委員相談は、ふれあい健康館1階相談室でも実施。【とく】120日(火)13:00～15:00

人権推進課相談室

(市役所2階) ☎621-5040・5169

【人権擁護委員による相談】【対象】市内在住の人

人権相談 5・19日(火) 13:30～16:00

*なんでも相談市民センターで実施していた人権擁護委員による相談は、人権推進課相談室で実施。

保健センター(ふれあい健康館内)

【医師による健康相談】☎656-0515

【対象】市内在住の40歳以上の人【要予約】

健康相談	12日(火)	13:00～15:00
禁煙相談		
もの忘れ予防相談	20日(水)	9:30～11:30
歯周病予防相談	21日(木)	13:00～15:00
糖尿病相談	26日(火)	13:00～15:00

【保健師による健康相談】☎656-0515

【対象】市内在住の40歳以上の人【午後は要予約】

健康相談	毎週	8:30～12:00
	月～金曜	13:00～17:00

【栄養士による栄養相談】☎656-0534

【対象】市内在住の人【要予約】

生活習慣改善	毎週	9:30～12:00
栄養相談	水曜	13:00～17:00

【健康運動指導士による運動相談】☎656-0534

【対象】市内在住の人【要予約】

運動相談	12日(火)	13:00～15:00
------	--------	-------------

市職員採用試験のお知らせ

～獣医師採用試験(平成22年4月1日採用予定)を次のとおり実施します～

【試験日】1月31日(日) 【試験会場】市役所13階
【試験区分】獣医師 【採用予定人員】1人程度

【受験資格】

昭和45年4月2日以降に生まれた人で、獣医師法による獣医師の免許を有する人または平成22年3月31日までに実施される国家試験により当該免許を取得できる見込みの人。

【試験要綱・申込書】

市役所1階案内および7階人事課にあります。試験要綱などを郵便で請求する場合は、封筒の表に「獣医師請求」と朱書きし、返信用封筒(あて先を記入し、140円分の切手をはった角形2号)を同封して、人事課(〒770-8571 幸町2-5)へ送付してください。なお、試験要綱などは徳島市ホームページからもダウンロードできます。

【申し込み方法】

1月5日(火)～1月19日(火)に、所定の申込書で人事課へお申し込みください。郵便の場合は簡易書留(当日消印有効)とし、返信用封筒(あて先を記入し、80円分の切手をはった長形3号)を同封してください。

【問い合わせ先】人事課(☎621-5023)

ストーブなど暖房器具は安全な取り扱いを!

ストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなる冬には、それらが原因となる火災が多く発生しています。暖房器具を使用する際には次のことに注意しましょう。

▷使用前に十分な点検・整備を行う▷紙や布類など燃えやすいものは近くに置かない▷カーテンなどと接触しないように離して使用する▷ストーブの上に洗濯物を干さない▷定期的な部屋の換気をする▷スプレーなど引火の危険性があるものは近くで使用しない▷点火後は炎の調整を行い、正常に燃焼していることを確認する▷就寝時・外出時は必ず完全に消火する。

【問い合わせ先】消防局予防課(☎656-1193)、東消防署(☎656-1195)、西消防署(☎631-0119)

阿波おどり会館

阿波おどり新春特別公演

阿波おどり会館では、1月2日(土)、3日(日)の2日間、有名連による「阿波おどり新春特別公演」を開催します。

【公演時間】13:00～と15:00～の1日2回(各50分)

【定員】250人

【入場料】入場料は大人500円、小中学生250円。各公演開始の1時間前から2階ホール前にて発売します。

【出演】1月2日(土)＝扇達(写真上)、3日(日)＝殿様達(同下)

【問い合わせ先】阿波おどり会館(☎611-1611)